

# 平成28年度 地域おこし協力隊アンケート集計結果

## ■実施概要

対象：全国の地域おこし協力隊員

方法：総務省から都道府県→市町村経由で隊員に電子ファイルを配布。回収は隊員からJOINアンケート返信アドレスに直接送信

調査時期：平成28年11月10日～11月30日

回収数：1380名

<参考> H24年度：278名 H25年度：412名 H26年度：600名 H27年度：919名

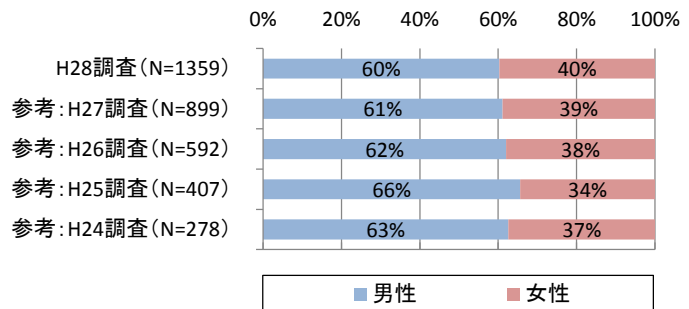
※設問により回答数が異なる。各設問の集計は無回答、無効回答を除く。

## ■集計結果

### I：まず、あなたご自身のことについてお尋ねします

性別

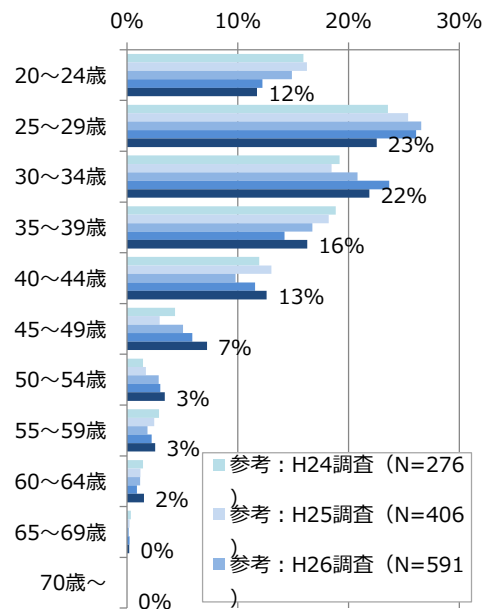
選択肢	回答数	割合
男性	819	60%
女性	540	40%
計	1359	100%



年齢

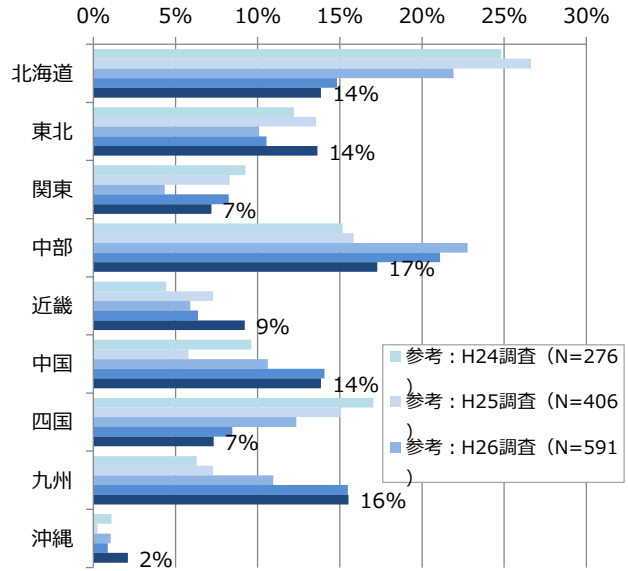
年齢階級	回答数	割合
20～24歳	161	12%
25～29歳	309	23%
30～34歳	300	22%
35～39歳	223	16%
40～44歳	173	13%
45～49歳	99	7%
50～54歳	47	3%
55～59歳	35	3%
60～64歳	21	2%
65～69歳	3	0%
70歳～	0	0%
計	1371	100%

回答者平均年齢 (H28)	年齢
回答者平均年齢 (H28)	34.7 歳
参考：H27調査	33.7 歳
参考：H26調査	33.2 歳
参考：H25調査	32.8 歳
参考：H24調査	33.3 歳



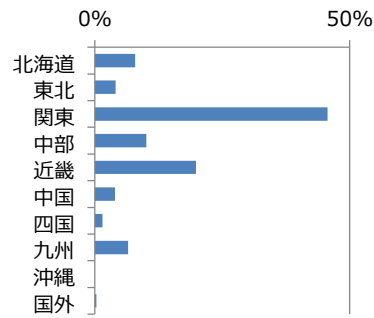
現在の任地

地方ブロック	回答数	割合
北海道	191	14%
東北	188	14%
関東	99	7%
中部	238	17%
近畿	127	9%
中国	191	14%
四国	101	7%
九州	214	16%
沖縄	29	2%
国外	0	0%
計	1378	100%



赴任直前の住所

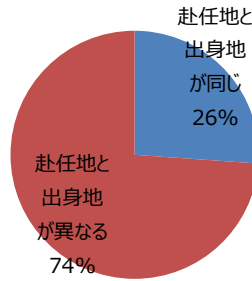
地方ブロック	回答数	割合
北海道	109	8%
東北	56	4%
関東	627	46%
中部	139	10%
近畿	273	20%
中国	54	4%
四国	21	2%
九州	90	7%
沖縄	0	0%
国外	4	0%
計	1373	100%



赴任地と出身地

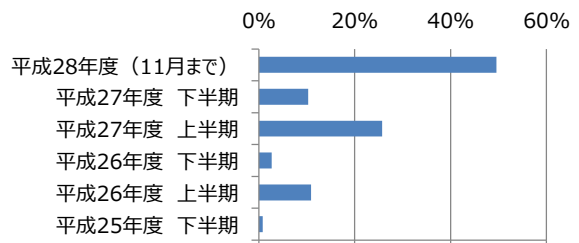
区分	回答数	割合
赴任地と出身地が同じ	360	26%
赴任地と出身地が異なる	1018	74%
計	1378	100%

※同じ=同一都道府県



赴任時期

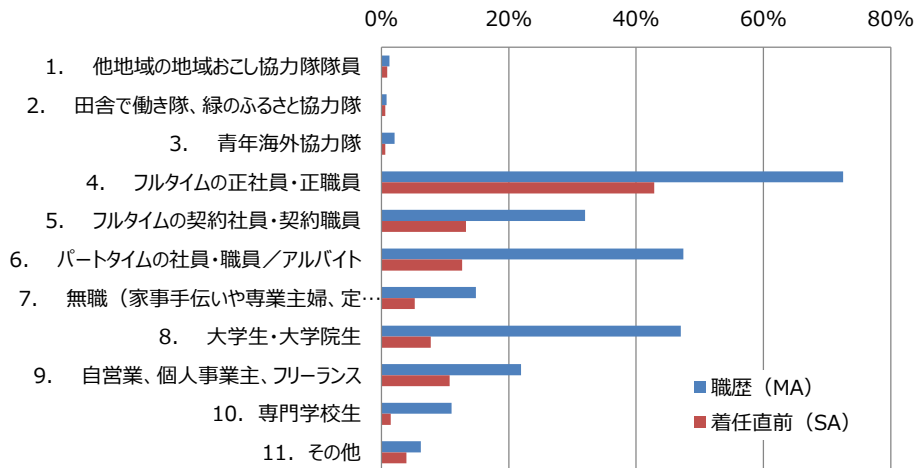
区分	回答数	割合
平成25年度 下半期	11	1%
平成26年度 上半期	145	11%
平成26年度 下半期	36	3%
平成27年度 上半期	342	26%
平成27年度 下半期	137	10%
平成28年度 (11月まで)	659	50%
計	1330	100%



## II：あなたが、地域おこし隊員に応募した経緯についてお尋ねします

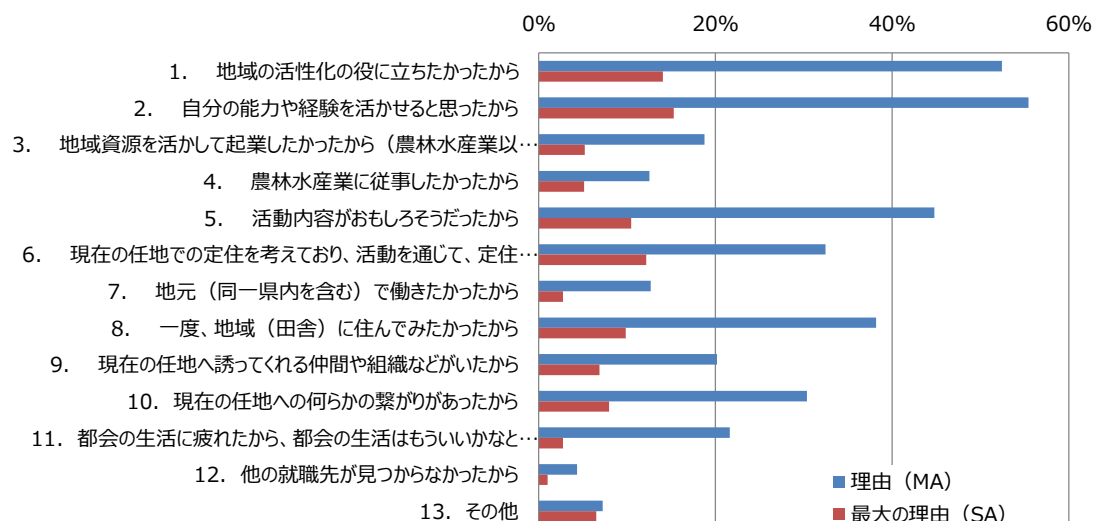
質問1 あなたが、「地域おこし協力隊」に就く前、どのようなお仕事についていましたか。

	職歴 (MA)		着任直前 (SA)	
	回答数	割合	回答数	割合
1. 他地域の地域おこし協力隊隊員	17	1%	12	1%
2. 田舎で働き隊、緑のふるさと協力隊	11	1%	8	1%
3. 青年海外協力隊	28	2%	8	1%
4. フルタイムの正社員・正職員	993	73%	565	43%
5. フルタイムの契約社員・契約職員	438	32%	175	13%
6. パートタイムの社員・職員／アルバイト	649	47%	167	13%
7. 無職（家事手伝いや専業主婦、定年退職後を含む）	203	15%	69	5%
8. 大学生・大学院生	644	47%	102	8%
9. 自営業、個人事業主、フリーランス	300	22%	141	11%
10. 専門学校生	151	11%	19	1%
11. その他	85	6%	52	4%
回答者数	1369	100%	1318	100%



質問2 あなたが「地域おこし協力隊」に応募した理由は何かですか。

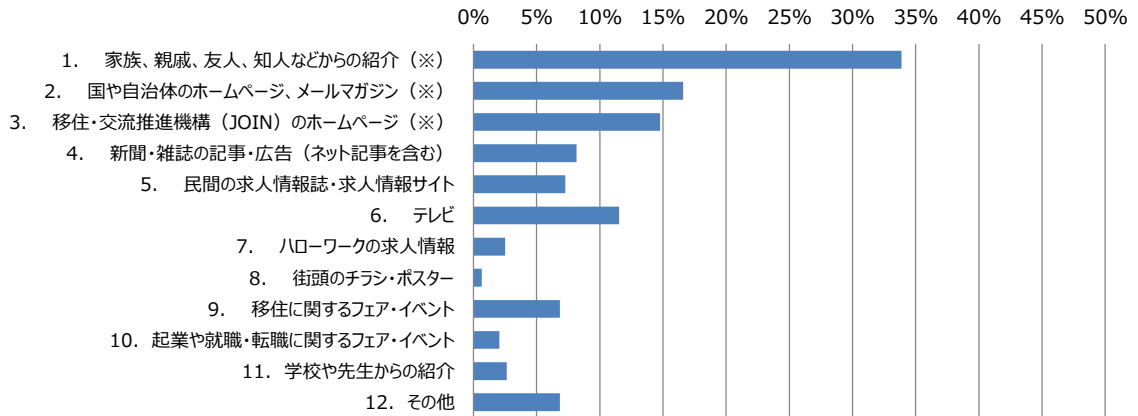
	理由 (MA)		最大の理由	
	回答数	割合	回答数	割合
1. 地域の活性化の役に立ちたかったから	715	52%	184	14%
2. 自分の能力や経験を活かせると思ったから	756	55%	200	15%
3. 地域資源を活かして起業したかったから（農林水産業以外）	256	19%	68	5%
4. 農林水産業に従事したかったから	171	13%	67	5%
5. 活動内容がおもしろそうだったから	611	45%	137	10%
6. 現在の任地での定住を考えており、活動を通じて、定住のための準備ができると思ったから	443	32%	159	12%
7. 地元（同一県内を含む）で働きたかったから	173	13%	36	3%
8. 一度、地域（田舎）に住んでみたかったから	521	38%	129	10%
9. 現在の任地へ誘ってくれる仲間や組織などがいたから	275	20%	90	7%
10. 現在の任地への何らかの繋がりがあったから	414	30%	104	8%
11. 都会の生活に疲れたから、都会の生活はもういいかなと思ったから	295	22%	36	3%
12. 他の就職先が見つからなかったから	59	4%	13	1%
13. その他	99	7%	85	6%
回答者数	1364	100%	1308	100%



質問3 あなたが、はじめて「地域おこし協力隊」のことを知ったきっかけは、どの媒体・ルートからですか。

	(MA)	
	回答数	割合
1. 家族、親戚、友人、知人などからの紹介（※）	461	34%
2. 国や自治体のホームページ、メールマガジン（※）	226	17%
3. 移住・交流推進機構（JOIN）のホームページ（※）	201	15%
4. 新聞・雑誌の記事・広告（ネット記事を含む）	111	8%
5. 民間の求人情報誌・求人情報サイト	99	7%
6. テレビ	157	12%
7. ハローワークの求人情報	34	2%
8. 街頭のチラシ・ポスター	9	1%
9. 移住に関するフェア・イベント	93	7%
10. 起業や就職・転職に関するフェア・イベント	28	2%
11. 学校や先生からの紹介	36	3%
12. その他	93	7%
回答者数	1361	100%

※ブログ、SNS（FACEBOOK、LINE等）も含む

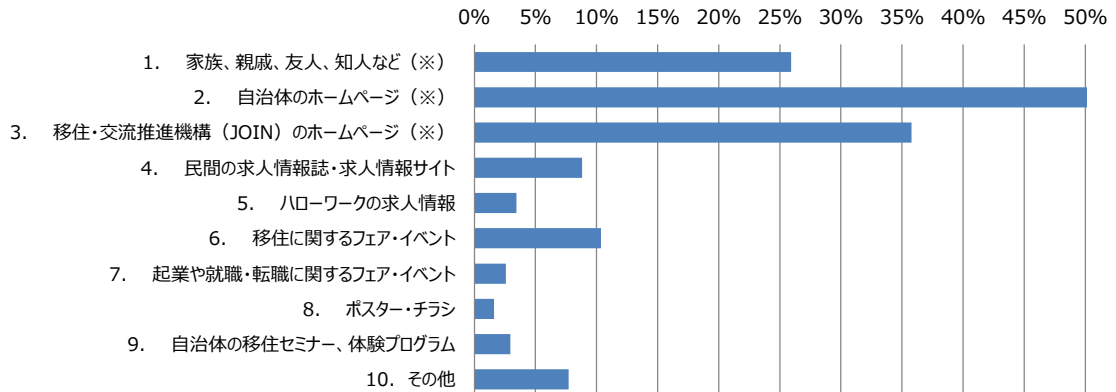


※12. その他 の記入例：役場からの紹介、転職サイト 等

質問4 質問3で「地域おこし協力隊」知り、あなたが、現在活動している地域の「地域おこし協力隊」に応募するにあたり、募集要項や地域の情報を得たのはどのような媒体・ルートからですか。

	(MA)	
	回答数	割合
1. 家族、親戚、友人、知人など（※）	353	26%
2. 自治体のホームページ（※）	700	51%
3. 移住・交流推進機構（JOIN）のホームページ（※）	487	36%
4. 民間の求人情報誌・求人情報サイト	120	9%
5. ハローワークの求人情報	47	3%
6. 移住に関するフェア・イベント	141	10%
7. 起業や就職・転職に関するフェア・イベント	35	3%
8. ポスター・チラシ	22	2%
9. 自治体の移住セミナー、体験プログラム	40	3%
10. その他	105	8%
回答者数	1361	100%

※ブログ、SNS（FACEBOOK、LINE等）も含む



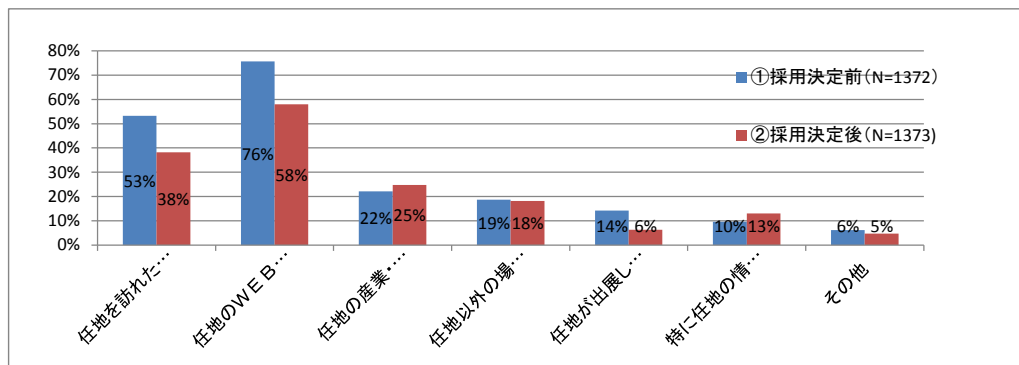
質問 5 あなたは、応募から試験（面接）、採用決定（内定）、着任までの期間において、現在着任している地域を理解するためにどのような情報収集活動をしましたか。

①採用決定前（応募～面接～内定までの期間）に実施したもの

	回答数	割合
1.任地を訪れた（但し、試験・面接の受験のみを目的とした訪問を除く。）	731	53%
2.任地のWEBページやガイドブックなどを閲覧した	1038	76%
3.任地の産業・経済などのデータ収集や分析等を行った	304	22%
4.（任地以外の場所で）地域の出身者などと話をした	256	19%
5.任地が出展している移住フェアや相談会、イベントなどに参加した	195	14%
6.特に任地の情報は収集しなかった	131	10%
7.その他	85	6%
計	1372	100%

②採用決定後（内定～着任までの期間）に実施したもの

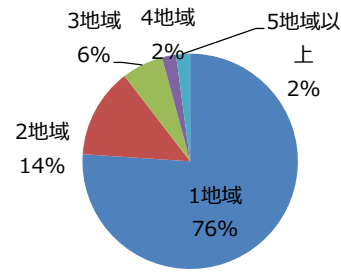
	回答数	割合
1.任地を訪れた（但し、試験・面接の受験のみを目的とした訪問を除く。）	524	38%
2.任地のWEBページやガイドブックなどを閲覧した	796	58%
3.任地の産業・経済などのデータ収集や分析等を行った	339	25%
4.（任地以外の場所で）地域の出身者などと話をした	250	18%
5.任地が出展している移住フェアや相談会、イベントなどに参加した	86	6%
6.特に任地の情報は収集しなかった	179	13%
7.その他	64	5%
計	1373	100%



質問6 あなたは、現在の任地以外でも「地域おこし協力隊」に応募しましたか。

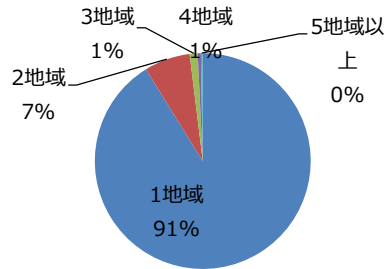
①（現在の任地を含めて）、応募した地域の数

	回答数	割合
1地域	794	76%
2地域	141	14%
3地域	65	6%
4地域	22	2%
5地域以上	22	2%
計	1044	100%



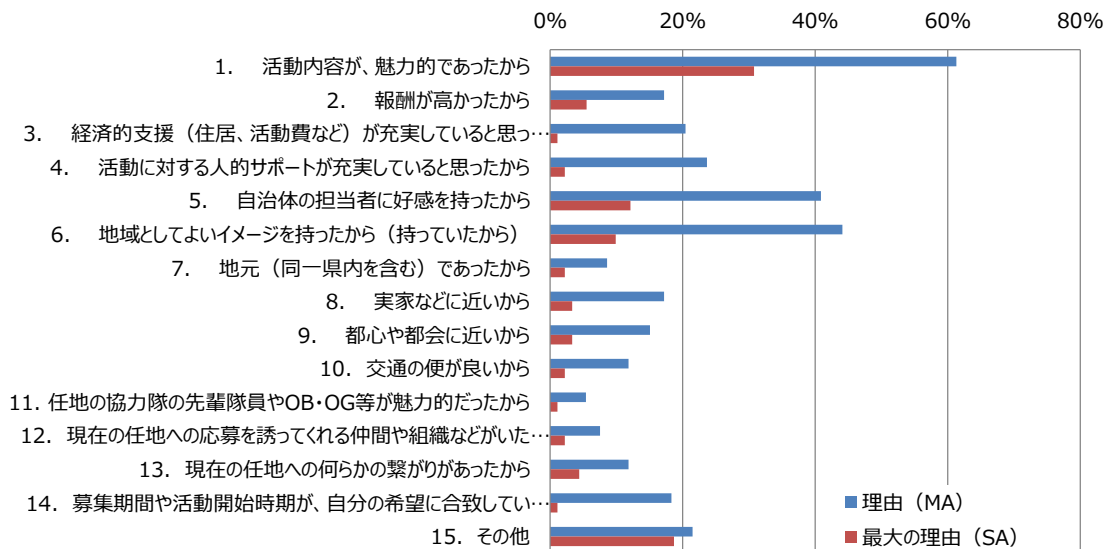
②（現在の任地を含めて）、内定を得た地域の数

	回答数	割合
1地域	981	91%
2地域	74	7%
3地域	13	1%
4地域	5	0%
5地域以上	3	0%
計	1076	100%



質問7 前項の質問②で、2以上（現在の任地以外にも内定を得た）とお答えになった方にお伺いします。他の地域ではなく、現在の任地を選んだ理由は何ですか。

	理由 (MA)		最大の理由 (SA)	
	回答数	割合	回答数	割合
1. 活動内容が、魅力的であったから	57	61%	28	31%
2. 報酬が高かったから	16	17%	5	5%
3. 経済的支援（住居、活動費など）が充実していると思ったから	19	20%	1	1%
4. 活動に対する人的サポートが充実していると思ったから	22	24%	2	2%
5. 自治体の担当者に好感を持ったから	38	41%	11	12%
6. 地域としてよいイメージを持ったから（持っていたから）	41	44%	9	10%
7. 地元（同一県内を含む）であったから	8	9%	2	2%
8. 実家などに近いから	16	17%	3	3%
9. 都心や都会に近いから	14	15%	3	3%
10. 交通の便が良いから	11	12%	2	2%
11. 任地の協力隊の先輩隊員やOB・OG等が魅力的だったから	5	5%	1	1%
12. 現在の任地への応募を誘ってくれる仲間や組織などがいたから	7	8%	2	2%
13. 現在の任地への何らかの繋がりがあったから	11	12%	4	4%
14. 募集期間や活動開始時期が、自分の希望に合致していたから	17	18%	1	1%
15. その他	20	22%	17	19%
回答者数	93	100%	91	100%

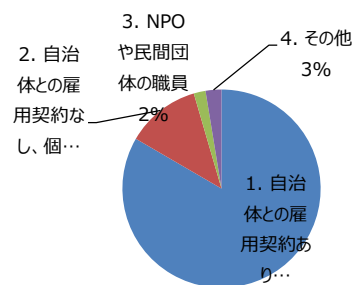


### Ⅲ: あなたの「地域おこし協力隊」としての活動についてお尋ねします。

質問8 あなたは、現在どのような雇用形態となっていますか。

(SA)

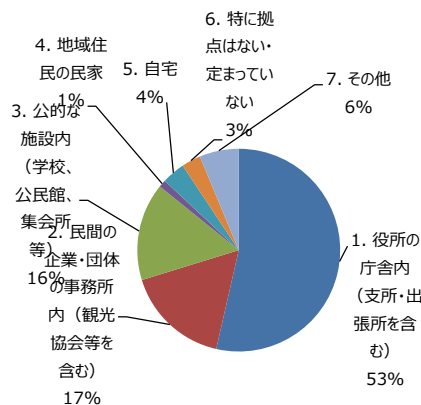
	回答数	割合
1. 自治体との雇用契約あり	1127	83%
2. 自治体との雇用契約なし、個人事業主	164	12%
3. NPOや民間団体の職員	26	2%
4. その他	35	3%
計	1352	100%



質問9 あなたの、主な活動の拠点（事務所など、自分のデスクがある場所）はどういったところですか。

(SA)

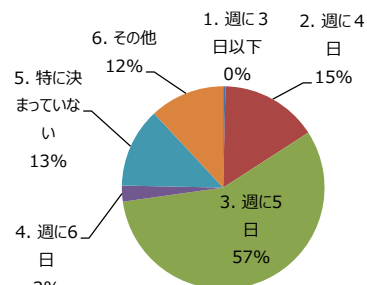
	回答数	割合
1. 役所の庁舎内（支所・出張所を含む）	736	54%
2. 民間の企業・団体の事務所内（観光協会等を含む）	229	17%
3. 公的な施設内（学校、公民館、集会所等）	214	16%
4. 地域住民の民家	16	1%
5. 自宅	51	4%
6. 特に拠点は無い・定まっていない	42	3%
7. その他	86	6%
計	1374	100%



質問10 あなたの、勤務条件に定められた勤務日数はどの程度ですか。

(SA)

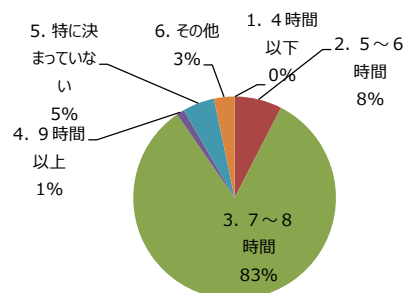
	回答数	割合
1. 週に3日以下	5	0%
2. 週に4日	213	16%
3. 週に5日	782	57%
4. 週に6日	35	3%
5. 特に決まっていない	175	13%
6. その他	164	12%
計	1374	100%



質問11 あなたの、勤務条件に定められた1日の勤務時間はどの程度ですか。

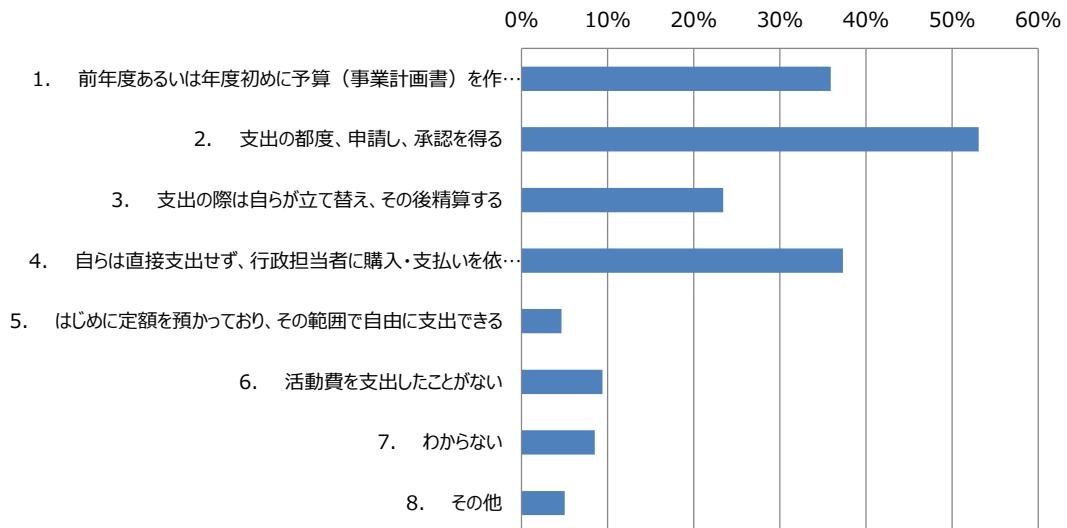
(SA)

	回答数	割合
1. 4時間以下	1	0%
2. 5～6時間	103	8%
3. 7～8時間	1137	83%
4. 9時間以上	17	1%
5. 特に決まっていない	70	5%
6. その他	45	3%
計	1373	100%



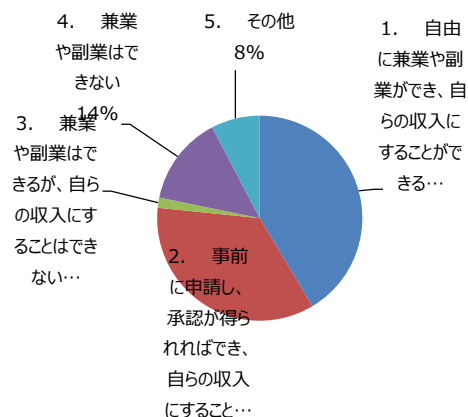
質問12 あなたが地域おこし協力隊員として活動する際に、受入自治体から支出される年間の活動費のうち、活動内容に応じた使途に充てることのできる経費（例えば、作業道具代、消耗品代、商品開発時の材料費など）を支出しようとした場合、どのような手続きが必要となっていますか（※研修会への参加費、住居費、車両代などに係るものは除きます）。

	(MA)	
	回答数	割合
1. 前年度あるいは年度初めに予算（事業計画書）を作成し、承認を得る	492	36%
2. 支出の都度、申請し、承認を得る	727	53%
3. 支出の際は自らが立て替え、その後精算する	321	23%
4. 自らは直接支出せず、行政担当者に購入・支払いを依頼する（売掛、請求書払いを含む）	511	37%
5. はじめに定額を預かっており、その範囲で自由に支出できる	64	5%
6. 活動費を支出したことがない	129	9%
7. わからない	117	9%
8. その他	69	5%
回答者数	1369	100%



質問13 あなたは、兼業や副業が認められていますか。

	(SA)	
	回答数	割合
1. 自由に兼業や副業ができ、自らの収入にすることができる	567	41%
2. 事前に申請し、承認が得られればでき、自らの収入にすることができる	482	35%
3. 兼業や副業はできるが、自らの収入にすることはできない	22	2%
4. 兼業や副業はできない	193	14%
5. その他	105	8%
計	1369	100%





質問14 問13で、1又は2（自らの収入にすることができる）と回答した方にお尋ねします。

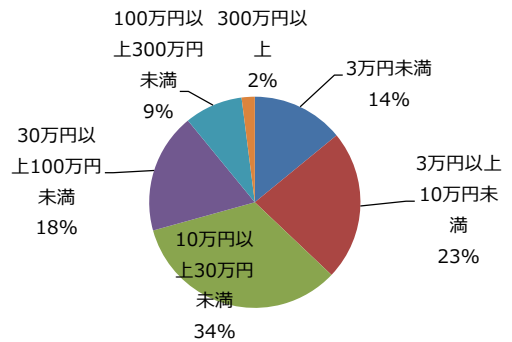
昨年度1年間で、兼業や副業でどのくらいの収入がありましたか

(SA)

	回答数	割合
3万円未満	49	14%
3万円以上10万円未満	80	23%
10万円以上30万円未満	117	34%
30万円以上100万円未満	64	18%
100万円以上300万円未満	31	9%
300万円以上	7	2%
計	348	100%

※1円以上の収入があった隊員

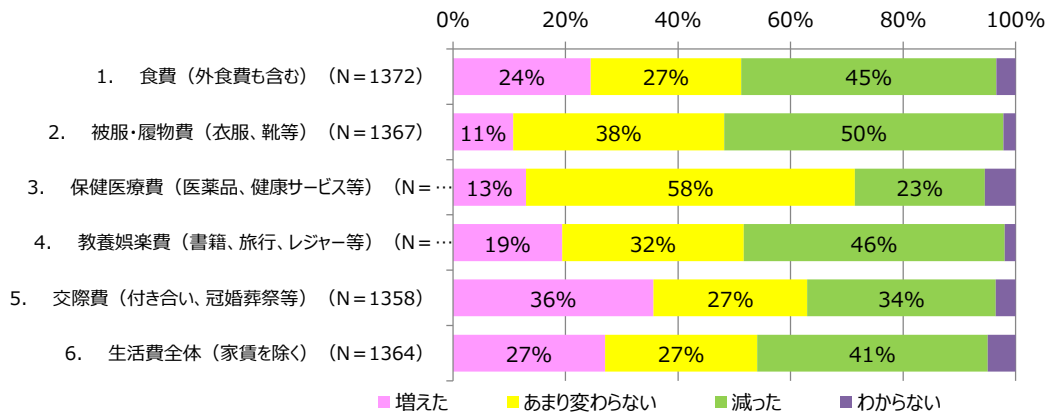
平均収入額（1円以上の収入があった隊員）	39万円
----------------------	------



質問15 現在の地域おこし協力隊に赴任する前と比べて、あなたの生活費（家計消費支出額）はどうなりましたか。

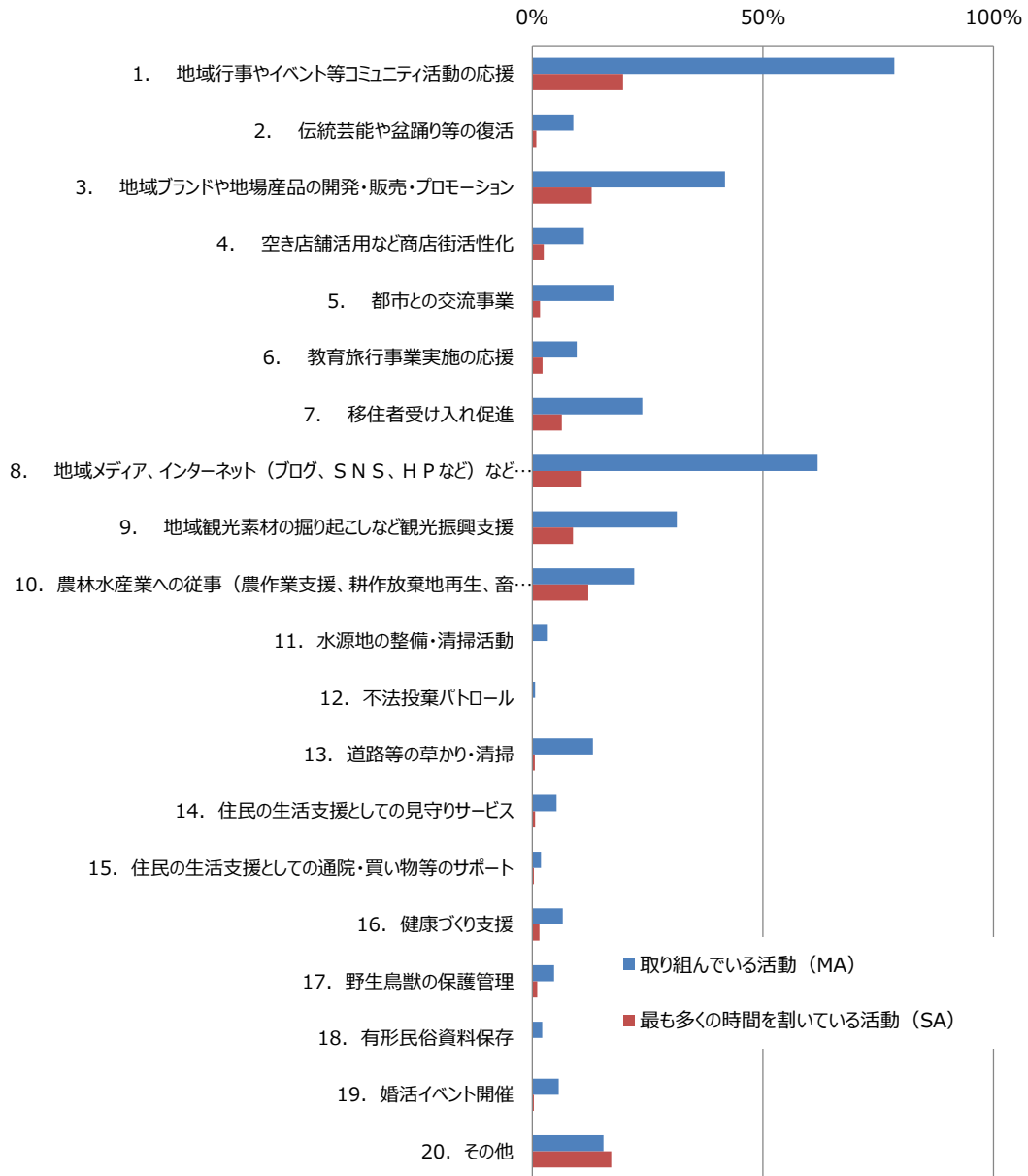
以下の各費目ごとに、赴任前後の変化について、それぞれあてはまるものに○をつけてください。

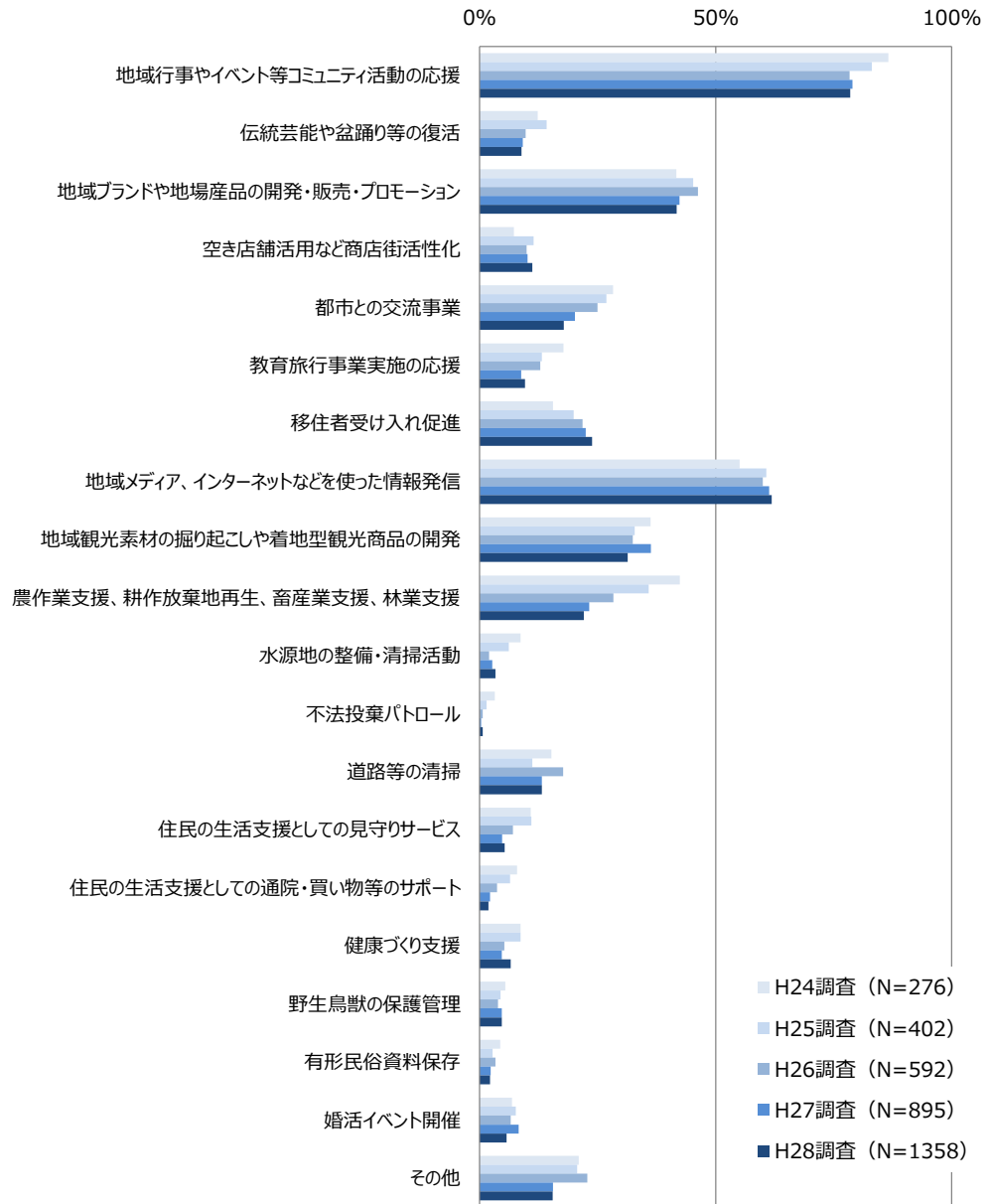
	回答数					割合				
	増えた	あまり変わらない	減った	わからない	計	増えた	あまり変わらない	減った	わからない	計
1. 食費（外食費も含む）（N=1372）	336	367	622	47	1372	24%	27%	45%	3%	100%
2. 被服・履物費（衣服、靴等）（N=1367）	146	513	678	30	1367	11%	38%	50%	2%	100%
3. 保健医療費（医薬品、健康サービス等）（N=1361）	177	795	314	75	1361	13%	58%	23%	6%	100%
4. 教養娯楽費（書籍、旅行、レジャー等）（N=1366）	265	441	633	27	1366	19%	32%	46%	2%	100%
5. 交際費（付き合い、冠婚葬祭等）（N=1358）	484	371	455	48	1358	36%	27%	34%	4%	100%
6. 生活費全体（家賃を除く）（N=1364）	369	368	559	68	1364	27%	27%	41%	5%	100%



質問16 現在、あなたは、「地域おこし協力隊」としてどのような活動に取り組んでいますか。

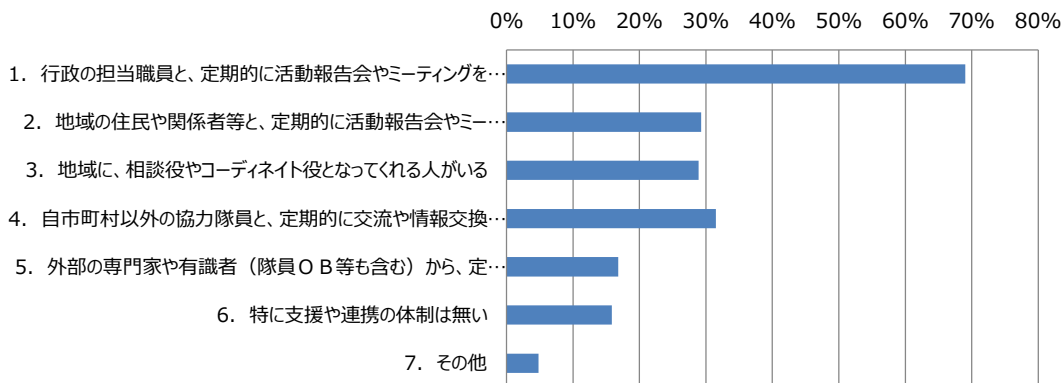
	取り組んでいる活動 (MA)		最も多くの時間を割いている活動	
	回答数	割合	回答数	割合
1. 地域行事やイベント等コミュニティ活動の応援	1066	78%	255	20%
2. 伝統芸能や盆踊り等の復活	121	9%	12	1%
3. 地域ブランドや地場産品の開発・販売・プロモーション	567	42%	167	13%
4. 空き店舗活用など商店街活性化	152	11%	33	3%
5. 都市との交流事業	242	18%	22	2%
6. 教育旅行事業実施の応援	131	10%	29	2%
7. 移住者受け入れ促進	324	24%	83	6%
8. 地域メディア、インターネット（ブログ、SNS、HPなど）などを使った情報発信	840	62%	139	11%
9. 地域観光素材の掘り起こしなど観光振興支援	426	31%	115	9%
10. 農林水産業への従事（農作業支援、耕作放棄地再生、畜産業支援、林業支援、水産業支援）	300	22%	157	12%
11. 水源地の整備・清掃活動	46	3%	1	0%
12. 不法投棄パトロール	9	1%	0	0%
13. 道路等の草刈り・清掃	179	13%	7	1%
14. 住民の生活支援としての見守りサービス	72	5%	8	1%
15. 住民の生活支援としての通院・買い物等のサポート	26	2%	5	0%
16. 健康づくり支援	90	7%	20	2%
17. 野生鳥獣の保護管理	64	5%	14	1%
18. 有形民俗資料保存	30	2%	2	0%
19. 婚活イベント開催	78	6%	5	0%
20. その他	210	15%	222	17%
回答者数	1358	100%	1296	100%





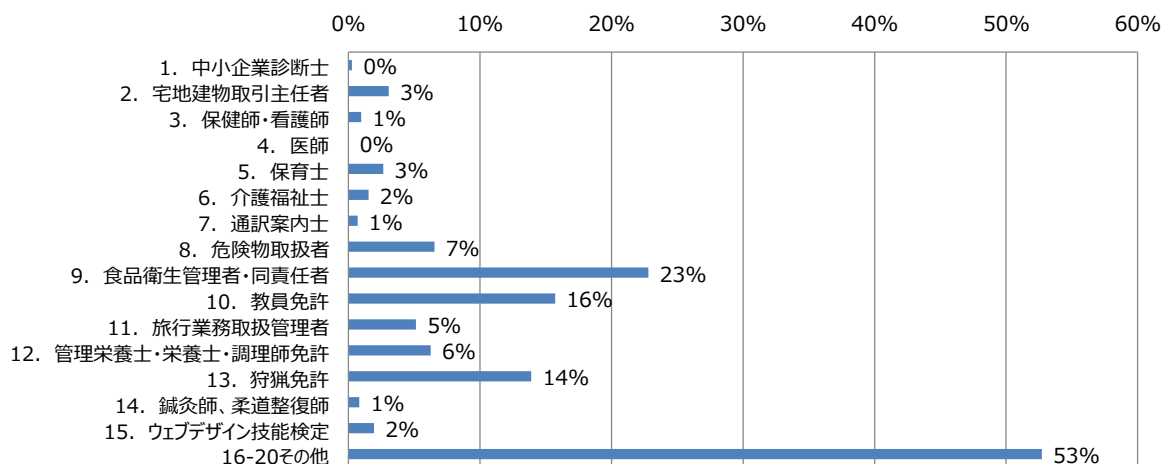
質問17 現在（今年度）、あなたが「地域おこし協力隊」として活動するにあたり、地域にはどのような支援や連携等の体制がありますか。

	(MA)	
	回答数	割合
1. 行政の担当職員と、定期的に活動報告会やミーティングを実施している	934	69%
2. 地域の住民や関係者等と、定期的に活動報告会やミーティングを実施している	396	29%
3. 地域に、相談役やコーディネイト役となってくれる人がいる	391	29%
4. 自市町村以外の協力隊員と、定期的に交流や情報交換を実施している	426	31%
5. 外部の専門家や有識者（隊員OB等も含む）から、定期的に相談したり助言を受けたりしている	227	17%
6. 特に支援や連携の体制は無い	214	16%
7. その他	65	5%
回答者数	1353	100%



質問18 あなたは、対外的に認証等された専門的スキルや資格等をお持ちですか。（自動車運転免許は除く）

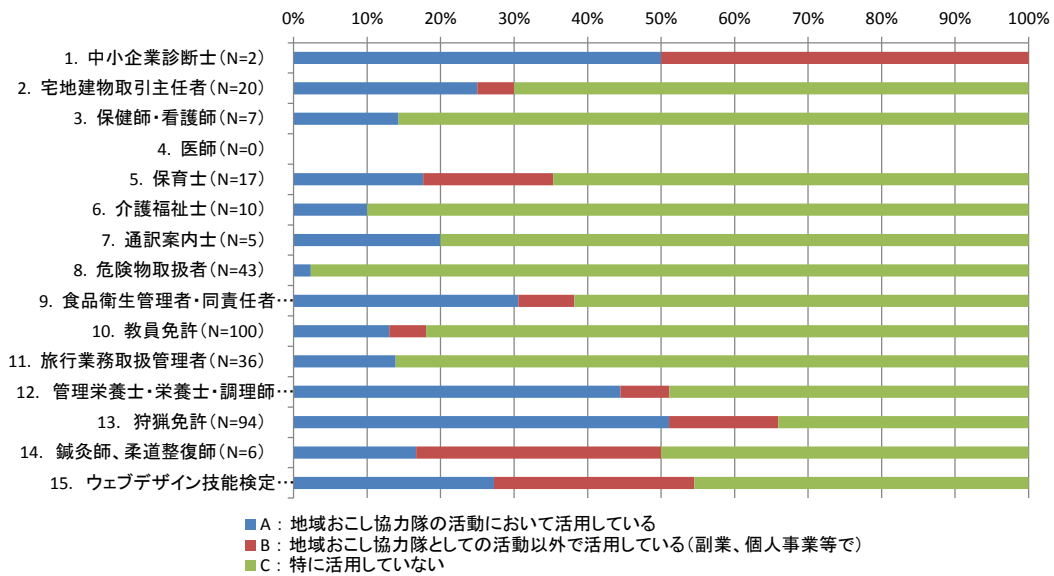
	①現在保有してい る資格		②募集・採用時の 要件だったもの	
	回答数	割合	回答数	割合
1. 中小企業診断士	2	0%	0	0%
2. 宅地建物取引主任者	22	3%	2	7%
3. 保健師・看護師	7	1%	0	0%
4. 医師	0	0%	0	0%
5. 保育士	19	3%	0	0%
6. 介護福祉士	11	2%	1	3%
7. 通訳案内士	5	1%	0	0%
8. 危険物取扱者	47	7%	0	0%
9. 食品衛生管理者・同責任者	164	23%	2	7%
10. 教員免許	113	16%	4	13%
11. 旅行業務取扱管理者	37	5%	1	3%
12. 管理栄養士・栄養士・調理師免許	45	6%	1	3%
13. 狩猟免許	100	14%	0	0%
14. 鍼灸師、柔道整復師	6	1%	0	0%
15. ウェブデザイン技能検定	14	2%	1	3%
16-20その他	379	53%	21	70%
回答者数	719	100%	30	100%



(質問18続き)

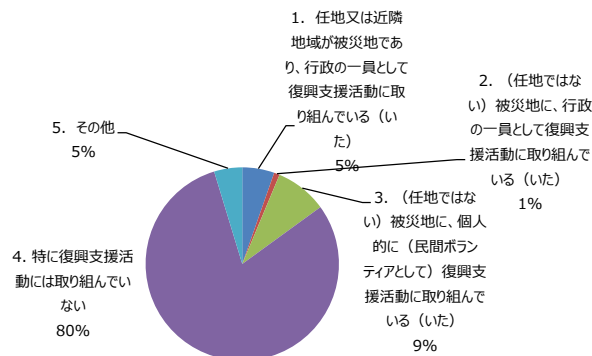
また、その資格・スキルは、現在の協力隊としての活動においてどのように活用していますか。

	回答数				割合			
	A：地域 おこし協 力隊の活 動におい て活用し ている	B：地域 おこし協 力隊とし ての活動 以外で活 用している (副業、 個人事業	C：特に 活用して いない	計	A：地域 おこし協 力隊の活 動におい て活用し ている	B：地域 おこし協 力隊とし ての活動 以外で活 用している (副業、 個人事業	C：特に 活用して いない	計
1. 中小企業診断士	1	1	0	2	50%	50%	0%	100%
2. 宅地建物取引主任者	5	1	14	20	25%	5%	70%	100%
3. 保健師・看護師	1	0	6	7	14%	0%	86%	100%
4. 医師	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
5. 保育士	3	3	11	17	18%	18%	65%	100%
6. 介護福祉士	1	0	9	10	10%	0%	90%	100%
7. 通訳案内士	1	0	4	5	20%	0%	80%	100%
8. 危険物取扱者	1	0	42	43	2%	0%	98%	100%
9. 食品衛生管理者・同責任者	44	11	89	144	31%	8%	62%	100%
10. 教員免許	13	5	82	100	13%	5%	82%	100%
11. 旅行業務取扱管理者	5	0	31	36	14%	0%	86%	100%
12. 管理栄養士・栄養士・調理師免許	20	3	22	45	44%	7%	49%	100%
13. 狩猟免許	48	14	32	94	51%	15%	34%	100%
14. 鍼灸師、柔道整復師	1	2	3	6	17%	33%	50%	100%
15. ウェブデザイン技能検定	3	3	5	11	27%	27%	45%	100%
16-20その他	239	72	343	654	37%	11%	52%	100%



質問19 近年、全国各地で、地震や豪雨等による大規模災害が発生しており、地域おこし協力隊員等が支援活動に従事する例も見られています。これに関して、あなたは、協力隊としての活動を開始して以降、こうした被災地の復興に関する支援活動等どのような形で取組んでいます（した）か。

	回答数	割合
1. 任地又は近隣地域が被災地であり、行政の一員として復興支援活動に取り組んでいる（いた）	74	5%
2. （任地ではない）被災地に、行政の一員として復興支援活動に取り組んでいる（いた）	13	1%
3. （任地ではない）被災地に、個人的に（民間ボランティアとして）復興支援活動に取り組んでいる（いた）	120	8%
4. 特に復興支援活動には取り組んでいない	1109	74%
5. その他	65	4%
回答者数	1500	100%



### Ⅲ：あなたの「地域おこし協力隊」としての活動についてお尋ねします。

#### 質問20 【項目別の期待度、満足度】

あなたが、「地域おこし協力隊」隊員として活動を開始される前の「期待度」はどの程度でしたか。また、活動を開始後、現在の活動への「満足度」はどの程度ですか。

以下の（１）～（１０）の各項目ごとに、①「事前の期待度」、②「現在の満足度」を、各項目の横の回答欄①②にそれぞれ５段階評価の番号でご記入ください。

（１）活動を通じて、自己実現を感じられること（自分の持つ能力や可能性を最大限発揮し、何かを成し遂げること）

期待度	回答数	割合
5：とても期待していた	452	33%
4：やや期待していた	560	41%
3：どちらともいえない	287	21%
2：あまり期待していなかった	61	4%
1：全く期待していなかった	17	1%
回答者数	1377	100%
平均点	4.0	

満足度	回答数	割合
5：とても満足	170	12%
4：やや満足	456	33%
3：どちらともいえない	482	35%
2：やや不満	181	13%
1：とても不満	87	6%
回答者数	1376	100%
平均点	3.3	

期待→満足

↓ ###  
→ -8%  
↑ 14%  
↑ 9%  
↑ 5%

-0.7

（２）活動そのものがおもしろいこと

期待度	回答数	割合
5：とても期待していた	506	37%
4：やや期待していた	561	41%
3：どちらともいえない	226	16%
2：あまり期待していなかった	67	5%
1：全く期待していなかった	13	1%
回答者数	1373	100%
平均点	4.1	

満足度	回答数	割合
5：とても満足	304	22%
4：やや満足	514	37%
3：どちらともいえない	360	26%
2：やや不満	138	10%
1：とても不満	56	4%
回答者数	1372	100%
平均点	3.6	

↓ ###  
→ -3%  
↑ 10%  
↑ 5%  
↑ 3%

-0.4

（３）地域（住民や自治体など）から自分の活動や働きが認められ、評価されること

期待度	回答数	割合
5：とても期待していた	156	11%
4：やや期待していた	363	26%
3：どちらともいえない	577	42%
2：あまり期待していなかった	194	14%
1：全く期待していなかった	83	6%
回答者数	1373	100%
平均点	3.2	

満足度	回答数	割合
5：とても満足	117	9%
4：やや満足	387	28%
3：どちらともいえない	696	51%
2：やや不満	116	8%
1：とても不満	56	4%
回答者数	1372	100%
平均点	3.3	

↓ -3%  
→ 2%  
↑ 9%  
↓ -6%  
↓ -2%

+0.1

（４）地域の広報誌やマスコミなどで取り上げられたり、注目されたりす

期待度	回答数	割合
5：とても期待していた	48	3%
4：やや期待していた	106	8%
3：どちらともいえない	422	31%
2：あまり期待していなかった	379	28%
1：全く期待していなかった	418	30%
回答者数	1373	100%
平均点	2.3	

満足度	回答数	割合
5：とても満足	143	10%
4：やや満足	314	23%
3：どちらともいえない	779	57%
2：やや不満	83	6%
1：とても不満	52	4%
回答者数	1371	100%
平均点	3.3	

→ 7%  
↑ 15%  
↑ 26%  
↓ ###  
↓ ###

+1.0

（５）地域（住民や自治体など）から受け入れられ、良好な人間関係を築けること

期待度	回答数	割合
5：とても期待していた	280	20%
4：やや期待していた	517	38%
3：どちらともいえない	451	33%
2：あまり期待していなかった	104	8%
1：全く期待していなかった	21	2%
回答者数	1373	100%
平均点	3.7	

満足度	回答数	割合
5：とても満足	355	26%
4：やや満足	537	39%
3：どちらともいえない	371	27%
2：やや不満	78	6%
1：とても不満	31	2%
回答者数	1372	100%
平均点	3.8	

↑ 5%  
→ 1%  
↓ -6%  
→ -2%  
→ 1%

+0.1

（６）地域に心を開ける友達がいること、できること

期待度	回答数	割合
5：とても期待していた	157	11%
4：やや期待していた	340	25%
3：どちらともいえない	541	39%
2：あまり期待していなかった	201	15%
1：全く期待していなかった	133	10%
回答者数	1372	100%
平均点	3.1	

満足度	回答数	割合
5：とても満足	232	17%
4：やや満足	398	29%
3：どちらともいえない	528	39%
2：やや不満	132	10%
1：とても不満	81	6%
回答者数	1371	100%
平均点	3.4	

↑ 5%  
↑ 4%  
→ -1%  
↓ -5%  
↓ -4%

+0.3

(7) 報酬や活動費などにより、生活に困らないこと

期待度	回答数	割合
5：とても期待していた	126	9%
4：やや期待していた	290	21%
3：どちらともいえない	503	37%
2：あまり期待していなかった	281	20%
1：全く期待していなかった	173	13%
回答者数	1373	100%
平均点	2.9	

満足度	回答数	割合
5：とても満足	134	10%
4：やや満足	298	22%
3：どちらともいえない	551	40%
2：やや不満	258	19%
1：とても不満	131	10%
回答者	1372	100%
平均点	3.0	

→ 1%  
→ 1%  
↑ 4%  
↓ -2%  
↓ -3%  
  
+0.1

(8) 不満や不便を感じない住居に住めること

期待度	回答数	割合
5：とても期待していた	135	10%
4：やや期待していた	262	19%
3：どちらともいえない	540	39%
2：あまり期待していなかった	299	22%
1：全く期待していなかった	137	10%
回答者数	1373	100%
平均点	3.0	

満足度	回答数	割合
5：とても満足	281	20%
4：やや満足	420	31%
3：どちらともいえない	407	30%
2：やや不満	179	13%
1：とても不満	85	6%
回答者	1372	100%
平均点	3.5	

↑ 11%  
↑ 12%  
↓ ##  
↓ -9%  
↓ -4%  
  
+0.5

(9) 地域（住民、自治体、NPO法人など）が活動をバックアップしてくれること

期待度	回答数	割合
5：とても期待していた	201	15%
4：やや期待していた	432	31%
3：どちらともいえない	501	36%
2：あまり期待していなかった	159	12%
1：全く期待していなかった	81	6%
回答者数	1374	100%
平均点	3.4	

満足度	回答数	割合
5：とても満足	170	12%
4：やや満足	331	24%
3：どちらともいえない	535	39%
2：やや不満	220	16%
1：とても不満	116	8%
回答者	1372	100%
平均点	3.2	

→ -2%  
↓ -7%  
↑ 3%  
↑ 4%  
↑ 3%  
  
-0.2

(10) 活動を通じて、任期終了後の生活がイメージできるようになること（能力が高まる、定住のための準備ができるなど/その地域に定住する）

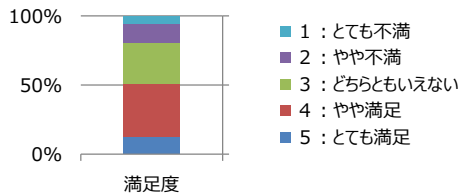
期待度	回答数	割合
5：とても期待していた	318	23%
4：やや期待していた	478	35%
3：どちらともいえない	435	32%
2：あまり期待していなかった	92	7%
1：全く期待していなかった	49	4%
回答者数	1372	100%
平均点	3.7	

満足度	回答数	割合
5：とても満足	122	9%
4：やや満足	302	22%
3：どちらともいえない	598	44%
2：やや不満	208	15%
1：とても不満	141	10%
回答者	1371	100%
平均点	3.0	

↓ ###  
↓ ###  
↑ 12%  
↑ 8%  
↑ 7%  
  
-0.6

質問21 【総合評価】

満足度	回答数	割合
5：とても満足	174	13%
4：やや満足	519	38%
3：どちらともいえない	404	30%
2：やや不満	190	14%
1：とても不満	73	5%
回答者数	1360	100%
平均点	3.4	

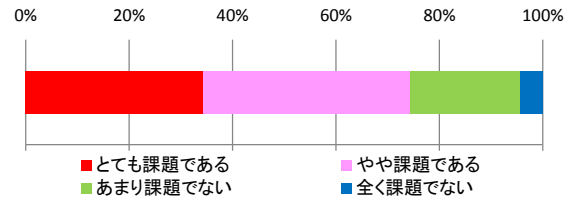


項目（期待や満足の視点）	平成24年調査 (N=278)		平成25年調査 (N=412)		平成26年調査 (N=600)		平成27年調査 (N=891)		平成28年調査 (N=1360)	
	期待度	満足度	期待度	満足度	期待度	満足度	期待度	満足度	期待度	満足度
(1) 活動を通じて、自己実現を感じられること	3.9	3.4	4.1	3.3	4.0	3.3	4.0	3.2	4.0	3.3
(2) 活動そのものがおもしろいこと	3.9	3.7	4.1	3.7	4.1	3.7	4.1	3.6	4.1	3.6
(3) 地域（住民や自治体など）から自分の活動や働きが認められ、評価されること	3.1	3.2	3.1	3.4	3.1	3.3	3.1	3.3	3.2	3.3
(4) 地域の広報誌やマス媒体などで取り上げられたり、注目されたりすること	2.2	3.3	2.3	3.4	2.2	3.3	2.3	3.3	2.3	3.3
(5) 地域（住民や自治体など）から受け入れられ、良好な人間関係を築けること	3.7	3.9	3.7	3.9	3.7	3.8	3.6	3.7	3.7	3.8
(6) 地域に心を開ける友達がいること、できること	3.1	3.5	3.1	3.5	3.1	3.4	3.1	3.4	3.1	3.4
(7) 報酬や活動費などにより、生活に困らないこと	2.9	3.1	3.0	3.1	2.9	3.1	2.9	3.0	2.9	3.0
(8) 不満や不便を感じない住居に住めること	2.9	3.5	2.8	3.5	2.8	3.5	2.9	3.5	3.0	3.5
(9) 地域（住民、自治体、NPO法人など）が活動をバックアップしてくれること	3.3	3.2	3.4	3.3	3.4	3.3	3.4	3.1	3.4	3.2
(10) 活動を通じて、任期終了後の生活がイメージできるようになること	3.6	3.0	3.6	3.1	3.6	3.0	3.6	3.0	3.7	3.0
総合評価		3.4		3.4		3.3		3.3		3.3

質問22 今後の活動に向けて、どのようなことが課題だと捉えていますか。

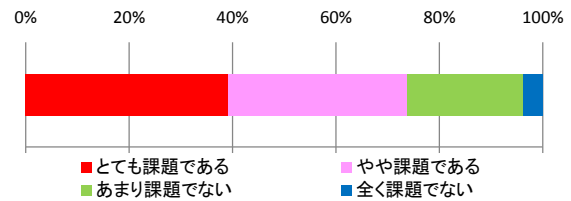
1. 地域の住民とのコミュニケーション、相互理解

選択肢	回答数	割合
とても課題である	465	34%
やや課題である	544	40%
あまり課題でない	288	21%
全く課題でない	59	4%
計	1356	100%



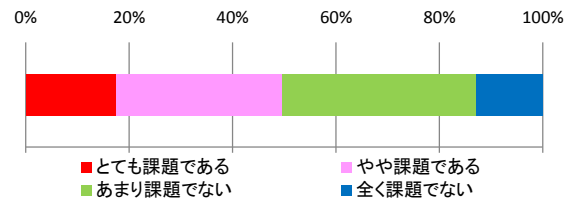
2. 行政職員とのコミュニケーション、相互理解

選択肢	回答数	割合
とても課題である	533	39%
やや課題である	472	35%
あまり課題でない	304	22%
全く課題でない	52	4%
計	1361	100%



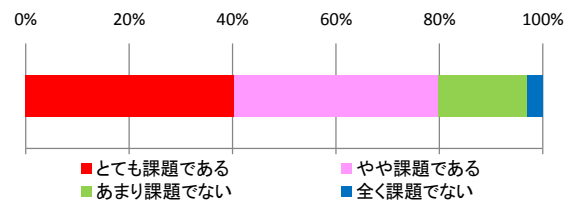
3. 同地域内の他の協力隊員とのコミュニケーション、相互理解

選択肢	回答数	割合
とても課題である	235	18%
やや課題である	430	32%
あまり課題でない	504	38%
全く課題でない	173	13%
計	1342	100%



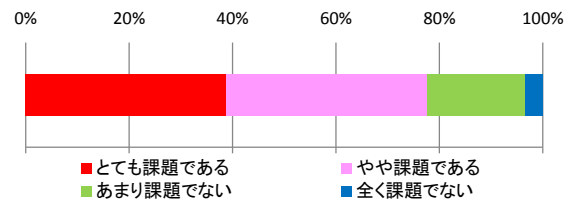
4. 活動に係る技術・知識の習得

選択肢	回答数	割合
とても課題である	546	40%
やや課題である	536	40%
あまり課題でない	234	17%
全く課題でない	40	3%
計	1356	100%



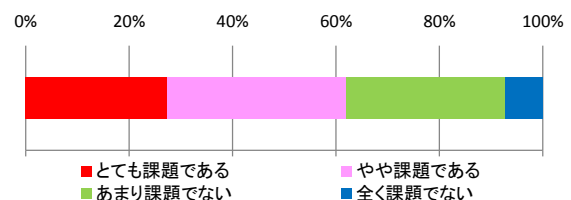
5. 情報発信の充実

選択肢	回答数	割合
とても課題である	524	39%
やや課題である	528	39%
あまり課題でない	256	19%
全く課題でない	47	3%
計	1355	100%



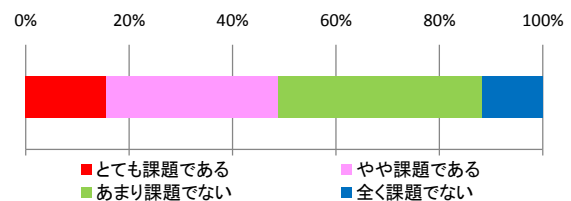
6. 活動量、作業量の軽減、効率化

選択肢	回答数	割合
とても課題である	371	28%
やや課題である	464	34%
あまり課題でない	416	31%
全く課題でない	98	7%
計	1349	100%



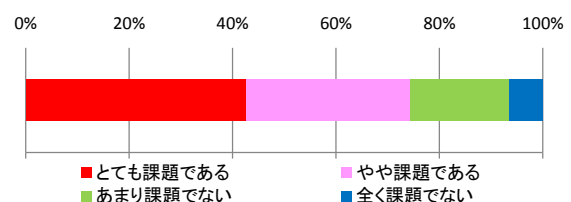
7. 他地域の協力隊員とのコミュニケーション、連携

選択肢	回答数	割合
とても課題である	212	16%
やや課題である	448	33%
あまり課題でない	535	40%
全く課題でない	157	12%
計	1352	100%



8. 活動目的、活動内容の具体化、明確化

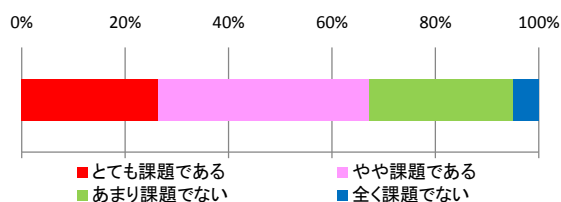
選択肢	回答数	割合
とても課題である	576	43%
やや課題である	432	32%
あまり課題でない	257	19%
全く課題でない	89	7%
計	1354	100%





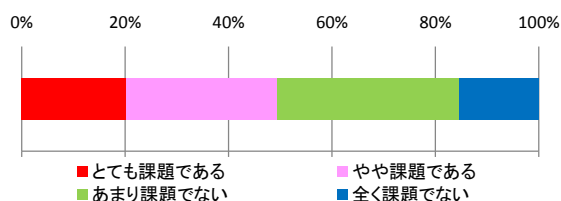
9. 地域の資源、特徴、文化風習等の理解・習得

選択肢	回答数	割合
とても課題である	356	26%
やや課題である	552	41%
あまり課題でない	376	28%
全く課題でない	67	5%
計	1351	100%



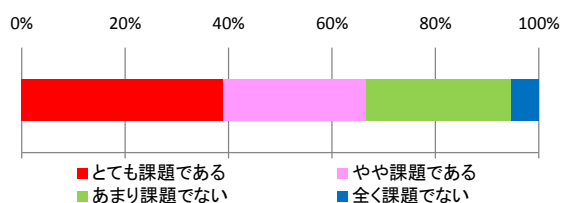
10. 住宅など生活環境の充実

選択肢	回答数	割合
とても課題である	272	20%
やや課題である	395	29%
あまり課題でない	474	35%
全く課題でない	208	15%
計	1349	100%



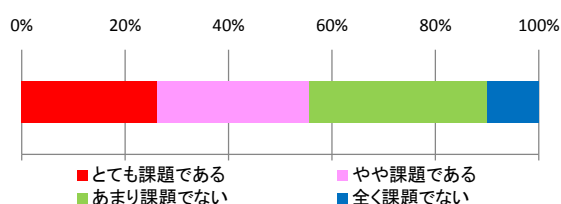
11. 活動資金の確保

選択肢	回答数	割合
とても課題である	528	39%
やや課題である	376	28%
あまり課題でない	379	28%
全く課題でない	73	5%
計	1356	100%



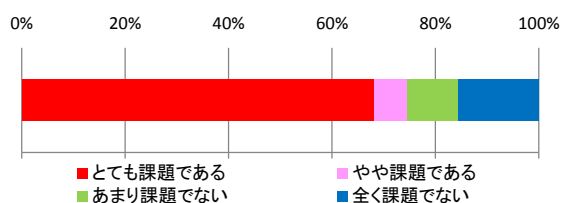
12. 相談窓口の充実

選択肢	回答数	割合
とても課題である	353	26%
やや課題である	395	29%
あまり課題でない	465	35%
全く課題でない	134	10%
計	1347	100%



13. その他

選択肢	回答数	割合
とても課題である	83	68%
やや課題である	8	7%
あまり課題でない	12	10%
全く課題でない	19	16%
計	122	100%



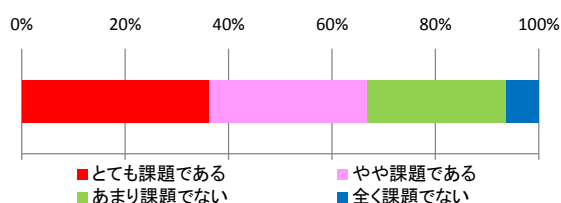
質問23 (今後、定住する意思があるかないかに関わらず、定住することを仮定してお答えください。)

今後の定住に向けて、どのようなことが課題だと捉えていますか。

以下の各項目について、それぞれあてはまるものに○をつけてください。

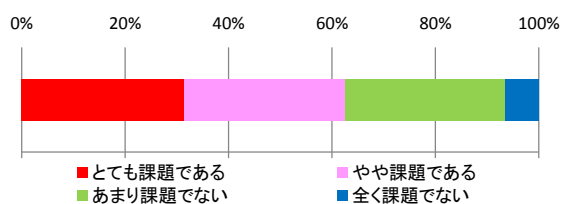
1. 地域の住民とのコミュニケーション、相互理解

選択肢	回答数	割合
とても課題である	494	36%
やや課題である	416	31%
あまり課題でない	366	27%
全く課題でない	85	6%
計	1361	100%



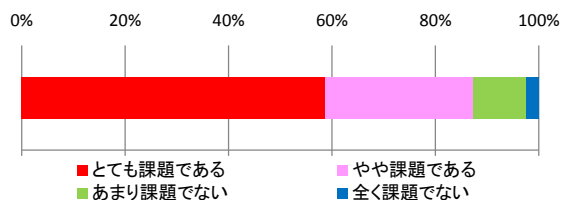
2. 行政職員とのコミュニケーション、相互理解

選択肢	回答数	割合
とても課題である	425	31%
やや課題である	421	31%
あまり課題でない	420	31%
全く課題でない	87	6%
計	1353	100%



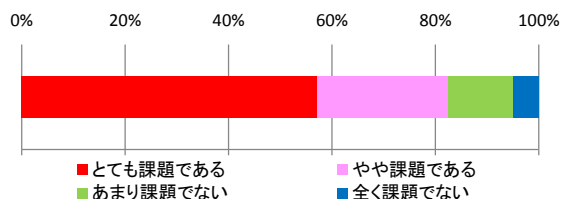
### 3. 起業・就業・就農に係る技術・知識の習得

選択肢	回答数	割合
とても課題である	794	59%
やや課題である	388	29%
あまり課題でない	140	10%
全く課題でない	32	2%
計	1354	100%



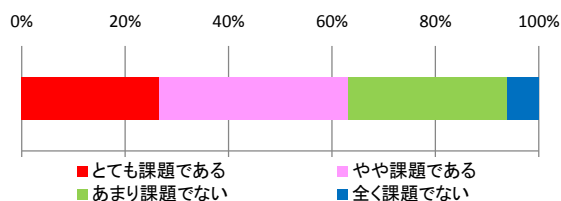
### 4. 任期後の活動目的、活動内容の具体化、明確化

選択肢	回答数	割合
とても課題である	773	57%
やや課題である	344	25%
あまり課題でない	170	13%
全く課題でない	66	5%
計	1353	100%



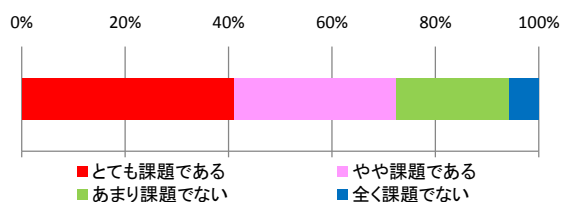
### 5. 地域の資源、特徴、文化風習等の理解・習得

選択肢	回答数	割合
とても課題である	359	27%
やや課題である	493	36%
あまり課題でない	417	31%
全く課題でない	82	6%
計	1351	100%



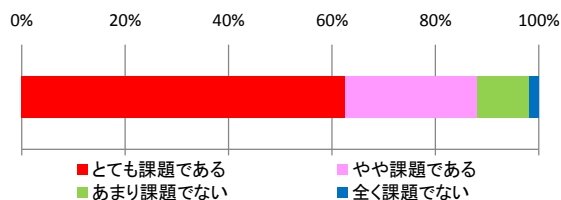
### 6. 住宅など生活環境の充実

選択肢	回答数	割合
とても課題である	558	41%
やや課題である	423	31%
あまり課題でない	299	22%
全く課題でない	76	6%
計	1356	100%



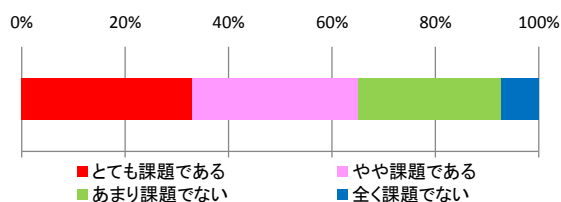
### 7. 活動資金の確保

選択肢	回答数	割合
とても課題である	847	63%
やや課題である	348	26%
あまり課題でない	134	10%
全く課題でない	26	2%
計	1355	100%



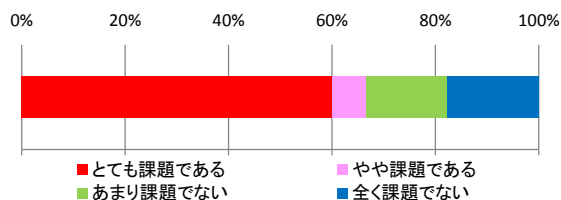
### 8. 相談窓口の充実

選択肢	回答数	割合
とても課題である	445	33%
やや課題である	433	32%
あまり課題でない	375	28%
全く課題でない	97	7%
計	1350	100%



### 9. その他

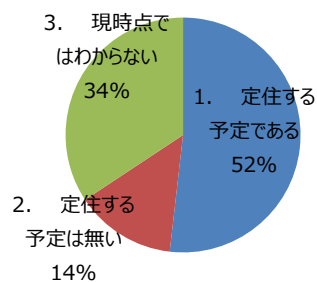
選択肢	回答数	割合
とても課題である	54	60%
やや課題である	6	7%
あまり課題でない	14	16%
全く課題でない	16	18%
計	90	100%



質問24 あなたは、現在の任地での「地域おこし協力隊」としての任期が終了した後、その任地に定住する予定ですか。

(SA)

	回答数	割合
1. 定住する予定である	713	52%
2. 定住する予定は無い	191	14%
3. 現時点ではわからない	472	34%
回答者数	1376	100%



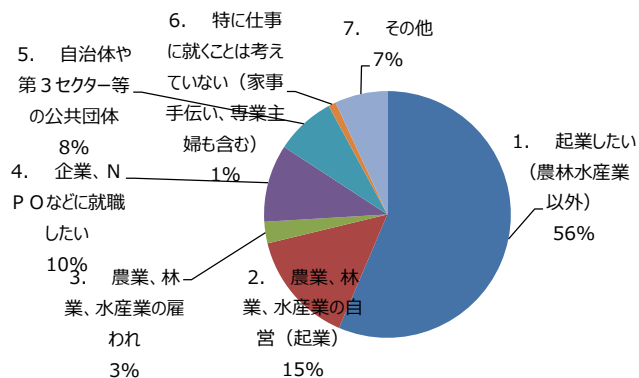
質問25 質問24で「1」と答えた方にお伺いします。

現在の任地に定住する場合、どのような活動を行いたいですか。

以下から、あなたの現在のお考えに最も近いものを1つ選び、その番号を回答欄にご記入ください。

(SA)

	回答数	割合
1. 起業したい（農林水産業以外）	400	56%
2. 農業、林業、水産業の自営（起業）	105	15%
3. 農業、林業、水産業の雇われ	20	3%
4. 企業、NPOなどに就職したい	72	10%
5. 自治体や第3セクター等の公共団体	56	8%
6. 特に仕事に就くことは考えていない（家事手伝い、専業主婦も含む）	7	1%
7. その他	49	7%
回答者数	709	100%

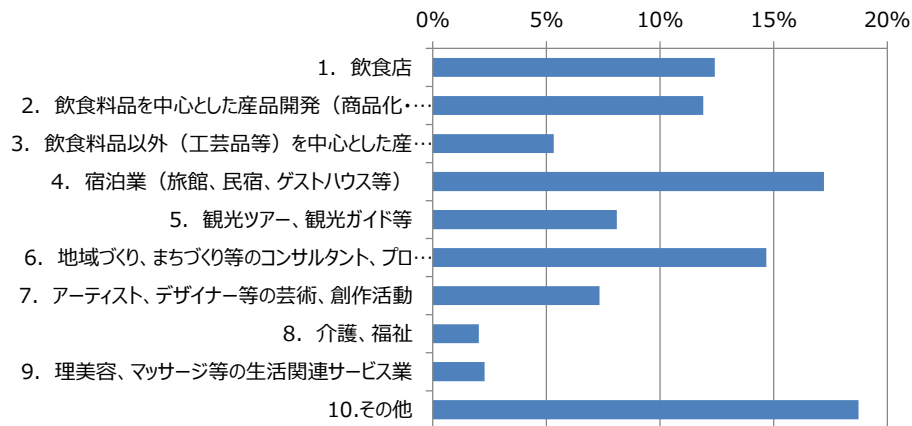


質問26 質問25で「1」を選択した方にお聞きします。

起業や事業化（商品化、販路拡大、六次産業化など）をどのような分野で検討していますか。

(SA)

	回答数	割合
1. 飲食店	49	12%
2. 食料品を中心とした産品開発（商品化・販路拡大など）、小売	47	12%
3. 食料品以外（工芸品等）を中心とした産品開発（商品化・販路拡大など）	21	5%
4. 宿泊業（旅館、民宿、ゲストハウス等）	68	17%
5. 観光ツアー、観光ガイド等	32	8%
6. 地域づくり、まちづくり等のコンサルタント、プロデューサー	58	15%
7. アーティスト、デザイナー等の芸術、創作活動	29	7%
8. 介護、福祉	8	2%
9. 理美容、マッサージ等の生活関連サービス業	9	2%
10. その他	74	19%
回答者数	395	100%



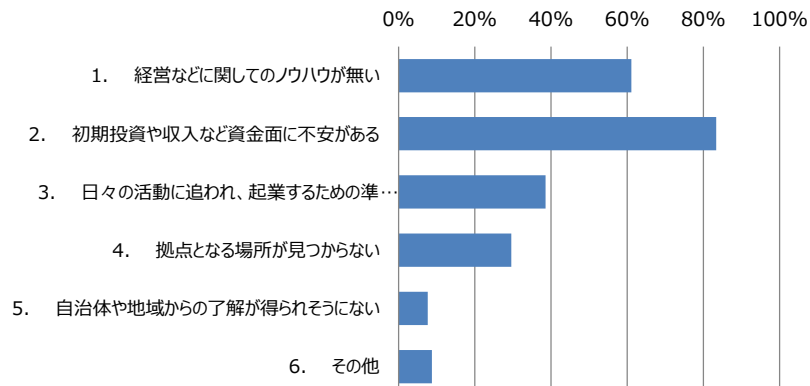
質問27 質問25で「1」と答えた方にお伺いします。

起業するうえで、悩んでいること、課題だと思うことは何ですか。

以下の中からあてはまるものを全て選び、その番号の横の回答欄に○をご記入ください。

(MA)

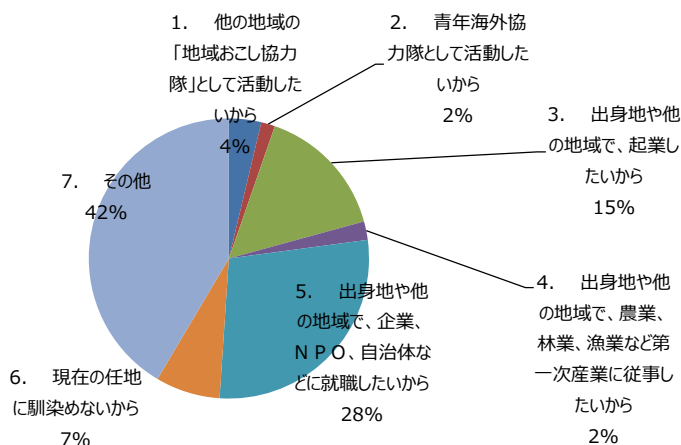
	回答数	割合
1. 経営などに関してのノウハウが無い	217	61%
2. 初期投資や収入など資金面に不安がある	296	83%
3. 日々の活動に追われ、起業するための準備期間が無い	137	39%
4. 拠点となる場所が見つからない	105	30%
5. 自治体や地域からの了解が得られそうにない	27	8%
6. その他	31	9%
回答者数	355	100%



質問28 質問24で「2」と答えた方にお伺いします。  
現在の任地に定住しない理由は何ですか。  
以下から、あなたの現在のお考えに最も近いものを1つ選び、その番号を回答欄にご記入ください。

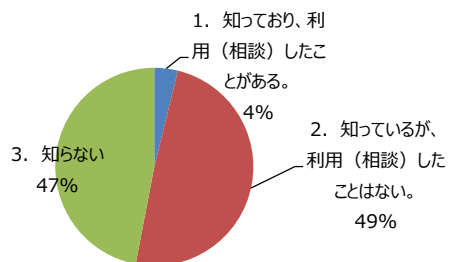
(SA)

	回答数	割合
1. 他の地域の「地域おこし協力隊」として活動したいから	7	4%
2. 青年海外協力隊として活動したいから	3	2%
3. 出身地や他の地域で、起業したいから	29	15%
4. 出身地や他の地域で、農業、林業、漁業など第一次産業に従事したいから	4	2%
5. 出身地や他の地域で、企業、NPO、自治体などに就職したいから	53	28%
6. 現在の任地に馴染めないから	14	7%
7. その他	78	41%
回答者数	188	100%



質問29 あなたは、「地域おこし協力隊サポートデスク」(<http://www.iju-join.jp/chiikiokoshi/supportdesk/>)をご存知ですか。  
(SA)

	回答数	割合
1. 知っており、利用（相談）したことがある。	52	4%
2. 知っているが、利用（相談）したことはない。	668	49%
3. 知らない	638	47%
回答者数	1358	100%



質問30 今後、「地域おこし協力隊サポートデスク」を利用したいと思いますか。  
(SA)

	回答数	割合
1. 利用してみたい	759	56%
2. 利用したいとは思わない	595	44%
回答者数	1354	100%

